

プロの経営者とは何か

10月から新講座をスタート

日本ロジファクトリー

本紙連載でおなじみの日本ロジファクトリーが十月から、六回完結の講座を二つスタートさせる。いずれも講師は、物流コンサルタントとしても定評のある同社代表の青木正一氏が担当。昨今の業界情勢と講座開設について、同氏に話を聞いた。



新講座について語る青木正一氏

業務を見直す

「まずは不採算業務の見直しが先決ではないか」
「コンサルから見た最近の運送業界は、『運送』を主体としている物流事業者は極めて厳しい状況にある。経済の低迷も含め、この二三年で淘汰が進むだろう」
物流事業者が、いますべきことは

「サーチャーシの交渉に頼らない本来の値上げ交渉を、原簿計算表を提示した上で行うことが必要」
具体的には

「燃料以外に①人手不足による採用コストの上昇②車両の値上げ③品質向上のための教育費などのコスト増加の背景をアビールすることが重要。例えば、『休日』にフォークリフト研修を実施している』など、取り組みを伝えてほしい」
3PL企業と一般物流

「燃料以外に①人手不足による採用コストの上昇②車両の値上げ③品質向上のための教育費などのコスト増加の背景をアビールすることが重要。例えば、『休日』にフォークリフト研修を実施している』など、取り組みを伝えてほしい」
3PL企業と一般物流

「既存荷主からの信用を獲得し、信頼関係の強化による新たなアウトソーシング業務の打診と対応が求められる。既存の荷主に紹介してもらえばベストだが、発荷主や着荷主へのアプローチも必要」

「週四に相談できないような課題や悩みがあれば、講師の私が具体的な方策や対処方法をお伝えする。同じような課題や悩みを持つ二代目経営者との人脈づくりもできる」
「物流改革・改善実務研究会」とは
「こちらは荷主や物流会社の物流改革及び改善担当者対象」
カリキュラムは
「講師が最近の物流事業を解説する」とも
に、物流改革や改善事例も紹介する。また、参加者から課題報告して頂き、それに対する

「燃料以外に①人手不足による採用コストの上昇②車両の値上げ③品質向上のための教育費などのコスト増加の背景をアビールすることが重要。例えば、『休日』にフォークリフト研修を実施している』など、取り組みを伝えてほしい」
3PL企業と一般物流

「既存荷主からの信用を獲得し、信頼関係の強化による新たなアウトソーシング業務の打診と対応が求められる。既存の荷主に紹介してもらえばベストだが、発荷主や着荷主へのアプローチも必要」

「週四に相談できないような課題や悩みがあれば、講師の私が具体的な方策や対処方法をお伝えする。同じような課題や悩みを持つ二代目経営者との人脈づくりもできる」
「物流改革・改善実務研究会」とは
「こちらは荷主や物流会社の物流改革及び改善担当者対象」
カリキュラムは
「講師が最近の物流事業を解説する」とも
に、物流改革や改善事例も紹介する。また、参加者から課題報告して頂き、それに対する

両講座への申し込みは十月九日まで。参加料は一人三十一万五千円。問い合わせは、電話〇六(六二四五)三三六八番。
(大西友洋)

「ヒト・カネ・営業・ディスプレイ」事業継承といったテーマに基づき、六回に分けて学んで頂く。パート・アルバイトの戦力化といった話から、借入金限度と調達先の決め方など、実践的な内容と言える」
受講するメリットは
「周囲に相談できないような課題や悩みがあれば、講師の私が具体的な方策や対処方法をお伝えする。同じような課題や悩みを持つ二代目経営者との人脈づくりもできる」
「物流改革・改善実務研究会」とは
「こちらは荷主や物流会社の物流改革及び改善担当者対象」
カリキュラムは
「講師が最近の物流事業を解説する」とも
に、物流改革や改善事例も紹介する。また、参加者から課題報告して頂き、それに対する

「ヒト・カネ・営業・ディスプレイ」事業継承といったテーマに基づき、六回に分けて学んで頂く。パート・アルバイトの戦力化といった話から、借入金限度と調達先の決め方など、実践的な内容と言える」
受講するメリットは
「周囲に相談できないような課題や悩みがあれば、講師の私が具体的な方策や対処方法をお伝えする。同じような課題や悩みを持つ二代目経営者との人脈づくりもできる」
「物流改革・改善実務研究会」とは
「こちらは荷主や物流会社の物流改革及び改善担当者対象」
カリキュラムは
「講師が最近の物流事業を解説する」とも
に、物流改革や改善事例も紹介する。また、参加者から課題報告して頂き、それに対する

「ヒト・カネ・営業・ディスプレイ」事業継承といったテーマに基づき、六回に分けて学んで頂く。パート・アルバイトの戦力化といった話から、借入金限度と調達先の決め方など、実践的な内容と言える」
受講するメリットは
「周囲に相談できないような課題や悩みがあれば、講師の私が具体的な方策や対処方法をお伝えする。同じような課題や悩みを持つ二代目経営者との人脈づくりもできる」
「物流改革・改善実務研究会」とは
「こちらは荷主や物流会社の物流改革及び改善担当者対象」
カリキュラムは
「講師が最近の物流事業を解説する」とも
に、物流改革や改善事例も紹介する。また、参加者から課題報告して頂き、それに対する

「ヒト・カネ・営業・ディスプレイ」事業継承といったテーマに基づき、六回に分けて学んで頂く。パート・アルバイトの戦力化といった話から、借入金限度と調達先の決め方など、実践的な内容と言える」
受講するメリットは
「周囲に相談できないような課題や悩みがあれば、講師の私が具体的な方策や対処方法をお伝えする。同じような課題や悩みを持つ二代目経営者との人脈づくりもできる」
「物流改革・改善実務研究会」とは
「こちらは荷主や物流会社の物流改革及び改善担当者対象」
カリキュラムは
「講師が最近の物流事業を解説する」とも
に、物流改革や改善事例も紹介する。また、参加者から課題報告して頂き、それに対する